

令和6年度 第30回日本介護福祉教育学会開催要項

第2報

1. テーマ

「地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割と、そのための介護福祉教育」

2. 趣旨

第一次ベビーブーム世代が揃って後期高齢者となる2025年を目途として、地域包括ケアシステムの構築の推進が図られてきた。しかし、超高齢社会の中で必要かつ重要な政策であるものの、その構築は必ずしも順調に進んでいるとは言えない。

今後、増大予測がなされている要介護高齢者数に対して、微増に留まっている介護福祉職数との乖離は、適切な介護福祉サービスの提供に困難を生じさせる。不測の事態を避けるためには、当然ながら地域包括ケアシステム構築の推進は不可欠であるし、また実質的な機能のために、介護福祉士の役割が従前以上に期待されている。

地域包括ケアシステムの一例を挙げるならば、医療・介護連携推進が図られ、機能した状態である。換言するならば、多職種連携の中で専門職それぞれが、専門性を発揮して役割を担っている状態である。地域社会の中で、医療・保健・福祉の専門職間で円滑な共有を行うためには、ICT活用も不可欠となる。他にも、更なる重度化を遅らせるためには、根拠に基づく科学的情報介護の推進も求められている。このように高度化、複雑化する中で介護福祉士への期待や役割も変化してきている。

特に、介護現場における人材不足は喫緊の課題である。とはいえ、量的な確保のため、多様な介護福祉職を雇用するだけでは、多職種連携に対応できる介護福祉チームが機能するとは限らない。担い手不足を解消すべき新たな介護人材として、東南アジアを中心とした海外から技能実習生、特定技能として就労する外国人介護従事者も存在する。また介護福祉士養成校においては、外国人留学生も多く存在し、介護福祉職の担い手の多様性も増している。多様化した介護福祉チームの中で、目標を共有し、マネジメントできるチームリーダーとしての介護福祉士の役割も不可欠である。

地域包括ケアシステムが真に機能するためには、介護福祉職の量的充足のみならず、質的向上が担保されなければならない。介護福祉士への役割や期待が、高度化、複雑化、多様化する中で、改めて介護福祉士養成教育の進化や深化の必要性は言うまでもない。

今回の学会テーマを「地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割と、そのための介護福祉教育」とし、多くの参加者の皆様とその具体的な推進について、議論を深めていきたい。

3. 日 時 令和7年2月15日(土) 9時30分から16時10分
4. 会 場 オンライン (ZOOMウェビナー・ZOOMミーティング)
5. 主 催 日本介護福祉教育学会
6. 後 援 厚生労働省(予定)、文部科学省(予定)、日本社会福祉教育学会(予定)
日本介護学会(予定)、愛知県介護福祉士会(予定)、岐阜県介護福祉士会(予定)
静岡県介護福祉士会(予定)
7. 主 管 日本介護福祉士養成施設協会・東海北陸ブロック実行委員会
8. 参加費 会員・一般2,000円、学生無料 *事前申し込みが必要です。
9. プログラム

9:30~9:45	●開会式 主催者代表挨拶 澤田 豊(日本介護福祉教育学会会長) 大会長挨拶 下山久之(第30回日本介護福祉教育学会大会長)
9:45~10:55	●基調講演 テーマ 「地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割と、そのための介護福祉教育」 講師 神奈川県立保健福祉大学名誉教授 太田貞司 氏
11:00~12:30	●シンポジウム テーマ「地域包括ケアシステムにおける介護福祉士の役割への期待」 シンポジスト 災害福祉への期待 静岡県立大学短期大学部 鈴木 俊文 氏 シンポジスト 福祉科教育からの示唆 愛知県立古知野高等学校 高木 諒 氏 シンポジスト 老年看護との連携 聖隷クリストファー大学看護学部 木村 暢男 氏 コーディネーター: 中部学院大学短期大学部 吉川 杉生 氏
12:30~13:20	昼休憩

13:20~15:20	<p>●分科会発表 4分科会（1分科会あたり発表者6名の予定） 発表時間15分（質疑応答3~4分、交代1~2分）：1人あたり20分</p> <p>第1分科会 チームマネジメント 【チーム】【チームマネジメント】【外国人とのチームマネジメント】</p> <p>第2分科会 地域との連携・実践例</p> <p>第3分科会 連携・新しい取り組み 【多職種連携】【ICT活用】【AI活用】</p> <p>第4分科会 介護福祉教育 【実習教育】【外国人留学生支援】</p>
15:30~16:00	<p>●「(仮) 介護福祉士養成のあり方検討委員会の進捗状況報告」(質疑応答10分) 小笠原 靖治 (介護福祉士養成のあり方検討委員会委員長)</p>
16:00~16:10	<p>●閉会式 主催者代表挨拶 次期主管挨拶</p>

10. 大会参加申し込みについて

- ・大会参加申し込みは、以下の URL にアクセスして手続きをしてください。

<p>会員・一般の皆様はこちら</p> 	<p>学生の皆様はこちら</p> 
---	--

※「こちら」をクリックすると google フォームが開きます。

- ・参加申し込み受付期間：2024年11月15日（金）～2025年1月31日（金）
- ・参加費振込：2024年11月15日（金）～2025年1月31日（金）

11. 分科会発表申し込みについて

- ・分科会発表申込は、以下のメールアドレスから手続きをしてください。
*詳しくは「第30回日本介護福祉教育学会分科会発表申込（エントリー）について」をご参照ください。
- ・分科会発表エントリー受付：11月15日（金）～2025年1月10日（金）

12. 研究発表抄録受付について

- ・分科会抄録原稿締め切り：12月1日（日）～1月10日（金）
- *発表者の方には、申し込み受付後に「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」をメールでお知らせいたします。

13. 大会抄録・大会 URL の配信について

- ・2025（令和7）年2月10日頃予定

第30回 日本介護福祉教育学会 分科会発表申し込み（エントリー）について

分科会発表の申し込みについて、メールで下記の「申し込み内容」をご記入後、件名に「分科会発表申し込み」と記入の上、お申し込みください。分科会発表申し込み締め切りは、2025（令和7）年1月10日（金）までです。

発表者の方には、お申し込み受付後に、「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」メールでお知らせいたします。

分科会発表申し込みメールアドレス : 30gakkai@seirei.ac.jp

申し込み内容

- (1) 発表者氏名（ふりがな）、学会会員番号、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）
- (2) 共同研究者氏名（ふりがな）、学会会員番号、所属
- (3) 研究発表テーマ「主題」
- (4) サブタイトル「副題」
- (5) 分科会は4分科会の中で選んでください。申し込み数により、分科会の割り振りをさせていただきますことでもありますので、その点はご了承ください。

第1分科会 チームマネジメント

【チーム】【チームマネジメント】【外国人とのチームマネジメント】

第2分科会 地域との連携・実践例

第3分科会 連携・新しい取り組み

【多職種連携】【ICT活用】【AI活用】

第4分科会 介護福祉教育

【実習教育】【外国人留学生支援】

※当学会においては、正会員のみが発表可能です。

※非会員の方は発表できません。

※非会員の方は共同研究者になることができません。

なお、分科会発表申し込み後2～3日経過しても「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」のメールが届かない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

●メールでのお問い合わせ yukari-n@seirei.ac.jp

●電話での問い合わせ先 : 053 - 439 - 1400

分科会発表担当 : 野田 由佳里（聖隷クリストファー大学社会福祉学部社会福祉学科）